



むらさん

第4号

発行者
山形県立村山産業高等学校
PTA広報委員会
印刷
中央印刷(株)村山支店
TEL 0237(55)3700



電子情報科1年生



プロダクトデザイン科3年生



機械科1年生



流通ビジネス科1年生



農業経営科1年生



農業環境科1年生

日ごろ、林会長はじめ保護者の皆様には、本校教育に特段の御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、本校開校から二年目。「むらさん」の呼称も定着し、生徒たちの爽やかで意欲的な学校生活を頼もしく思います。

PTAの皆様には、これまでの「部活動後援会」に加え、今年度からは「産業教育協力会」にも、地域産業界とともに御支援をいただき、各種コンテストへの挑戦や地域貢献活動にも、いっそう積極的に参加できるようにになりました。

この両会の御支援による生徒の活躍は目覚ましく、部活動関係では全国や東北のステージで



「チームむらさん」ジャンプの年に向けて

校長 竹田 耕平

開校二年目の平成二十七年度も、もうすぐ一年を過ぎようとしております。

日頃より、PTA活動にご協力を頂き、誠にありがとうございます。

お蔭様で、今年度も、予定通り活動を終えることができ、大変感謝申し上げます。

一年間の様々な活動を通して感じたことは、村山産業高校の生徒は、いろいろな場面で、地域の方々に大変お世話になりました。



地域と一緒に

PTA会長 林 孝志

がら、一緒に学んでいるということですが。

家庭、学校だけでなく、地域の方々の協力を得て、さらなる村山産業の発展を期待致します。

最後に、PTA会長という器でない私に、ご協力、ご指導して下さいました、PTA役員、保護者の皆様、校長先生はじめ、教職員の皆様に厚くお礼申し上げます。

ありがとうございました。

も大活躍してくれました(別項)。地域貢献活動では二月までの予定も含めて、百回を超えるイベント参加や出前授業等で地域に出かけています。また、夏の徳内祭では、PTAの強力な御支援の下に、絶賛の拍手をいただきました。これら活動での励ましが生徒たちの心に残り、「むらさん」の学びに自信を深め、郷土愛を育んでいるものと思います。

来年度は新高校の完成年度です。生徒たちがかけがえのない仲間とともに、目標を実現し、「チームむらさん」ジャンプの年になりますよう、今後いっその御支援をお願いいたします。

第六十五回全国高等学校PTA連合会岩手大会

PTA副会長 齊藤 茂

未来圏からの風をつかめ！をメインテーマに八月十九日から二十一日の日程で行われました。

メイン会場は、滝沢市にある岩手産業文化センターで、サブに盛岡アイスアリーナの二か所で開会行事が行われました。全国大会だけに、いろいろな地域の言葉、方言を耳にしてこの大会の重要性を知りました。

午後からは、各テーマ事に会場を移し、それぞれの学校事の特徴あるPTA活動が発表されてとても参考になりました。次期開催地は千葉県です。



「をつかめ！」新時代を担う君たちと共に
65回全国高等学校PTA連合会大会岩手大会
岩手県立岩手高等学校PTA連合会 主催、岩手県立岩手高等学校PTA連合会

地区PTA活動報告

東根三地区 松浦 幸男

平成二十七年年度の東根三地区のPTA活動は七月二十五日、地区担当の先生を招き、地区保護者参加による懇談会を実施し、学校および地域に関する様々な問題について話し合いを行いました。ボラン



ティア活動としては東郷地区コスモスロード沿い清掃活動を行いました。

楯岡地区 石山 文男



私達の活動は、夏に「徳内祭り」の早朝のボランティア活動をしました。

秋の、「村産まろーず祭」においては、PTA企画もちつきに協力しました。

大勢の方においでいただき盛大に終える事ができました。ありがとうございました。

まろーず祭 PTA主催餅つき

研修委員 工藤 純子

三年間参加して、忙しさはありましたが、充実した時間を送れました。特に嬉しかった事は、「楽しみにしてたよ」、「来年も来るね」と、嬉しい言葉を沢山頂いた事です。もちつきに参加出来て、本当に良かったと心から思いました。三年間ありがとうございました。とても楽しかったです。



生活委員 松浦 孝浩

登校時一斉一声運動に参加してすばらしいと思った事は自ら進んで挨拶してくれ



事。でも少しもつたいないな」と思う事がありませんでした。それは声

が小さい事。挨拶は人と人とコミュニケーションツールです。大きな声を出して挨拶する事はきっと自分にプラスに働きますよ。

最北地区高P連研究集会

PTA副会長 矢萩 誠

十月九日に最北地区高等学校PTA研究集会が村山市民会館で開催されました。

新庄南、新庄北両校のPTA活動が発表され、地域を学び素晴らしさを伝える講座や取り組みに感心致しました。講演は大石田町教育長布川元氏による「一人前の社会人を育てるために」です。素晴らしい講演に感謝致します。



各専門委員会活動報告

研修委員会

委員長 清野 利徳

研修委員会では東北、県及び地区の各種PTA研修会へ参加し、他校のPTA活動の具体的な工夫とその成果など有意義な話を伺うことができました。また、村産祭では恒例の振る舞い餅を盛況に行うことが出来ました。

広報委員会

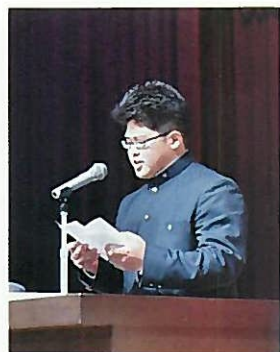
委員長 齊藤善太郎

今年度は、村山産業高校二年目の年で、各学科、各部活動の活躍は報道に流れた通りです。PTA会報の記事にする題材を数多くいただきました。御協力いただいた方々、ありがとうございました。

生活委員会

委員長 伊藤 慎一

チーム村産として、徳内祭りでの巡回パトロールや給水等のサポート、また、マナーアップ向上に立哨指導、村産祭では餅振舞をしました。「WLB（ワークライフバランス）」を活かし、今後もチーム村産を構築したいです。



振り返って感じて
 前生徒会長 赤松 岬
 生徒会長になってからの半年の間、様々な行事やイベントに参加させていただきました。どれも大切な思い出となり、今では少し寂しくもあります。これまで続けてこられたのは皆様の支えがあったおかげです。ありがとうございました。

生徒会活動報告

前期生徒会メンバー

生徒会長	三年三組 赤松 岬
生徒会副会長	三年一組 伊藤 大輝
生徒会副会長	二年四組 大場 綾
生徒会議長	三年三組 高島 雄大
生徒会副議長	一年三組 星川 航大



生徒会長	二年四組 大場 綾
生徒会副会長	二年一組 笹原 惇平
生徒会副会長	一年三組 矢野 瑞樹
生徒会議長	二年三組 星川 航大
生徒会副議長	一年一組 金村 泰裕

後期生徒会メンバー



抱負

新生徒会長 大場 綾
 平成二十七年後期、平成二十八年度前期の生徒会長になった大場綾です。私は、村山産業高等学校の名を広めていきたいと思っています。そこで、地域でのボランティアはもちろんのこと、遠い地域の方でもボランティアに積極的に参加していきます。よろしくお願いします。



当日は、悪天候にもかかわらず、三百人を超すお客様が来場して下さり、農産物販売やバイオテクノロジー・製造・レーザー加工によるペーパークラフト・販売といった各種体験など、村産ならではの催し物に大変喜んで頂きました。また、参加した生徒達も笑顔で、とても良いイベントになりました。



第二回むらさんフェア

開校二年目の今年、学校を飛び出し、地域の方々をはじめ小中学生にもっと本校の魅力を発信するべく、11月

味が濃いクラス一組

三年一組 渡辺 葵



三年間の思い出を一言でまとめると、「内容の濃い青春の三年間」でした。思い返せばいろいろな出

来事が浮かびます。

クラスマッチでは個性の強い一組が一致団結し、優勝目指して青春の汗を流し頑張りました。修学旅行ではいろんな場所を巡り、日本の文化などを学ぶことができました。

今となれば、平凡な学校生活が内容の濃い思い出の一部です。高校生活三年間は、あっという間でした。三年間だけとはいわず、卒業してからこのクラスで思い出をつくっていたら最高です。

三年間を振り返って

三年二組 岡田 倖輔

高校三年間を振り返って、私はたくさんの思い出を作ることができました。その中で一番の思い出といえば、三年次の文化祭です。クラスの出し物を全員協力して行うこと

ができました。クラスCMは、制作時間がなく、大変苦労しましたが、最終的に優勝できたのでうれしかったです。



これから、それぞれ進学や就職します。社会に出て困らないよう、卒業までの少ない間ですが、しっかりと生活していきたいと思っています。

三年間の思い出

夢に向かって邁進せよ

目標のクラスと将来の夢

三年三組 斎藤 航

このクラスでの三年間、充実した毎日で学校に来るのが楽しみの一つでもありました。二年生のまろ

ず祭でのクラス企画。公欠が多くいる中、皆で助け合いながらお互いの仕事をフォローし合った事がとても印象的でした。



私は選択コースが皆とは違い、一人で進学、公務員試験対策などを中心に学習してきました。一人で違うコースという事が心細い時もありました。しかし、皆から声援をかけてもらい、その度に集中する気力がもらえました。



一人一人がお互いをフォローし合い、しっかりと団結している、そんなクラスが三組です。

入学式のあの日のことを、今でも鮮明に覚えています。高校三年間、今となつてはあつという間だったかなと思います。部活動に明け暮れた日々、進路達成に向けて皆で努力した日々、修学旅行、学祭など、充実した日々が色濃く思い出として残っています。高校生活で培ったものは、

歩み

三年四組 後藤 大夢

これまで生きてきた中でも大きなものとなりました。培ったものを力に変えて、将来は立派な人間になり、人を幸せにするような仕事に就くことが夢です。



三年間の「ありがとう」

三年間の「ありがとう」

三年五組 五位野啓那

高校生になったと思つたらあつという間に卒業です。もう早く三年になります。この三年間、本当に色々な事がありました。辛くて苦しくて嫌になった事もあったけど、でもそれ以上楽しかった事、嬉しかった事がたくさんありました。春からはお互い違う道を進みますが、それぞれの道を一生懸命歩んでいけたらと思います。最後に私を支えてくれた友達、家族、先生方には、感謝の気持ちでいっぱい

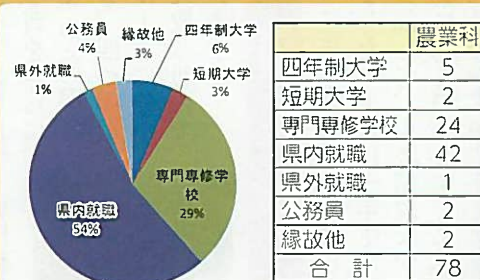


す。最後に私を支えてくれた友達、家族、先生方には、感謝の気持ちでいっぱい

す。三年間、本当にありがとうございました。

平成二十七年

進路状況



進路	人数
四年制大学	5
短期大学	1
専門専修学校	13
県内就職	70
県外就職	5
公務員	1
縁故他	1
合計	96



部活動紹介【文化部編】

吹奏楽部

フレッシュな一年生、落ち着いた二年生、周囲への気遣いの出来る三年生。夏の吹奏楽コンクールを皮切りに数々のイベント、コンサート等で美しい村産サウンドを響かせた今年度の吹奏楽部です。



茶道部

私たち茶道部は、主に学園祭のお点前

に向けて週一回お稽古しています。お点前の順番を覚えて、陰だし



の時の作法をしつかり身につけることは難しいですが、日々稽古に励み上達していきたいです。

又新連部

又新連部です。今年も、村山徳内まつりでは、ご協力ありがとうございました。私たちも、日ごろの成果を県高総文祭で発揮することが出来ました。

これからも又新連部をよろしくお願いします。



芸術(書道)

書道部は高文祭や各展覧会で自分が納得のいく結果が出せるように日々の練習を頑張ってきました。部活動を通して書道技術や部としてのまとまりも高まり成長することができました。



芸術(美術)

今年の部活の目標は、自己の作品の発表でした。そのために「村産美術部第一回校外

展を県芸文美術館にて開催しました。他にも様々な展覧会に参加し活動してきました。

ビジネス

ビジネス部は、年二回行われるワープロ競技大会に参加すること、ビジネス文書検定試験に挑戦することを目標に活動しています。来年は商業に関する様々な活動にも取り組んでみたいと考えています。



家庭部



私達は一年生二人、二年生九人で活動しています。活動内容は調理実習やソーイングでボランティアもしています。今年は、被服製作技術検定、食物調理技術検定、料理コンテストにもチャレンジしました。

農業部(農産技術班)

今年度は、ほぼ一年生部員という状況からのスタートと

なり、サツマイモ(安納イモ、紅イモ)班、キャベツ(札幌大球)班、畜産班に分かれ活動しました。文化祭でサツマイモコロケなどの販売、大キャベツコンテストへの参加、毎日の畜舎当番をおこないました。来年度はさらに活動内容を高めていきたいと考えています。



農業部(グリーンライフ班)

今年度は、農業クラブ主催の平板測量競技会での全国大会出場を目標に毎日活動をしてきました。また、学科の特色を生かして木材加工にも力を入れていきます。引き続き一生懸命取り組みたい。



農業(バイオテクノロジー/ロジ班)

私達の部活動では、絶滅危惧種であるオキナグサとシモドキを保護する、オキナグサ・ヒシモドキ班と地域食材のジネンジョを用いて、六次産業化を目標にしているジネ

ンジョ班で活動をしています。

工業部(機械班)

二年生の石川智也君が、村山産業高初の技能検定普通旋盤二級に合格しました。県内でも二年生の合格者は少なく、難しい資格です。来年も、先輩が続けて合格できるように頑張りたいと思います。

工業部(電子班)

電子班は、ものづくりを通して各種大会への参加や、科の行事に深く関わる活動を行っております。専門教科の学習をさらに深めた内容を、四つのグループに分かれ取り組んでいます。



演劇・放送部

三年生が六名で活動していました。十月に一年生が二名入部して、少数精鋭ながら活動に励んでいます。これから二月のやまがた青少年演劇合同発表会に向けて上達し、来年は県大会を突破したいです。



平成二十七年

後期部活動大会成績

●自転車競技部

第42回東北総合体育大会自転車競技
少年・ロードレース

第2位 西塔 愛良

平成27年度最北地区高等学校新
人大会

●男子ハンドボール部

準優勝 県大会出場

●女子ハンドボール部

優勝 県大会出場

●男子サッカー

第3位 県大会出場

●硬式テニス

男子団体 優勝 県大会出場
男子個人 シングル 優勝 太田 弘樹
ダブルス 第2位 滝口 七都

●柔道

男子個人 優勝 佐藤 京介 滝口 七都
第2位 平 直也 太田 弘樹

●山岳

男子団体 第2位 県大会出場

●演劇部

100kg超級 第2位 星川 航大
女子団体 優勝 県大会出場

●陸上競技部

78kg超級 第1位 三瓶 星奈
男子 1500m 第1位 加藤 悠太
3000mSC 第1位 加藤 悠太

三段跳 第1位 寺崎 翔
砲丸投 第1位 秋葉 大輔
円盤投 第2位 石井 竜也
ハンマー投 第1位 石井 竜也
第2位 後藤 光
女子 800m 第2位 秋葉 大輔
5000m競歩 第2位 工藤 陽月

●卓球

男子個人 準優勝 五十嵐千桃菜
団体女子 準優勝 県大会出場

●男子バスケット

準優勝 五十嵐千桃菜

●山岳

団体男子 最優秀賞 県大会出場
最優秀個人賞 中瀬 諒榮

●演劇部

第42回山形県高等学校演劇合同発
表会 創作脚本奨励賞 松田 華林
第39回山形県高等学校総合文化祭
高文連賞「七夕の夜」

●書道部

第39回山形県高等学校総合文化祭
書道部会長賞 佐々木優来
小関優季乃

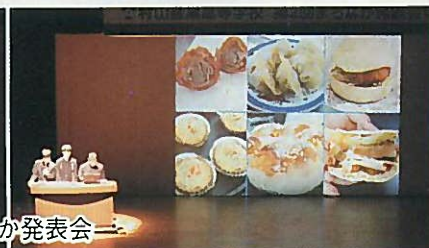
●又新運部

第39回山形県高等学校総合文化祭
郷土芸能部門総合文化祭賞

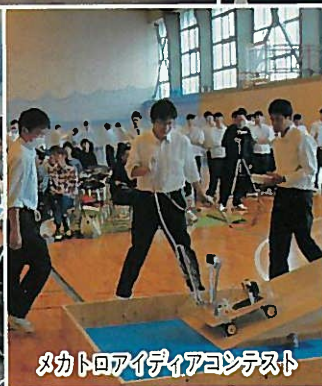
村産ギャラリー



まちなか発表会

食育推進事業
校内料理コンテストものづくりフェア
ミニマイコンカーブース

スカトロアイデアコンテスト

おらやま商工まつり
にぎわいを見せる
燃料電池電車市内小学校への
3回ワインター贈呈式

アタリフエスタ

第4号第1回編集委員会

PTA広報委員前期
第三号のメンバー

広報委員長 齊藤善太郎
副委員長 渡辺 良一
東海林伸太郎 柳澤 大亮
齋藤 光浩 佐々木哲也
鈴木 良則 佐藤 清次
高嶋 洋一 桃園 博之
安達 富也

あとがき

平成二十七年第四号
「むらさん」を発行する
ことができました。今回
は三年生の思い出、文化
部紹介を中心しました。
卒業生の皆さん、村産
での思い出を心に輝かし
い未来に羽ばたくことを
期待いたします。